

客演者プロフィール

はなちゃんず

(ギター伴奏：中村彰宏 よし笛奏者：中村由紀子)

水を浄化する水辺の植物「葦」から「よし笛」を考案、製作。

2002年より夫婦で演奏活動を始め、演奏活動を展開する傍、2005年

『日本よし笛の会』を設立。よし笛の普及・後進の指導と育成にも尽力、楽器としての「よし笛」の確立に取り組んでいます。

『吉永小百合原爆詩朗読会と平和コンサート』『ディズニー・アート展』など数多くのイベントへの出演のほか、ジブリ美術館での演奏をはじめ、ジブリスタッフと共に全国各地での『よし笛コンサート』を行うなど、演奏活動は、滋賀から日本全国に広がっています。

東北各地で『東日本大震災復興支援コンサート』『京都下鴨神社・世界遺産コンサート』など、社会貢献活動から日本古来の文化との融合と、活動範囲も幅広く展開しています。

『日本よし笛の会』は、よし笛による演奏・音楽活動をとおして、福祉や環境などいろいろな分野で、社会参加していくことを目的に、日本で初めてのよし笛に関する活動をしていく団体として、2005年10月に発足いたしました。

よし笛は、自然の中から生まれた、とても柔らかで、独特な澄んだ音色の笛で、人の心を癒し優しい気持ちにしてくれるものであり、自然・命・環境へのメッセージを強く持った笛ですがよし笛の演奏活動をしていく中で、人を思いやる心や、命や自然をいつくしむ心が育ち、それぞれが、心豊かな生き方を学んでいけたらと思っています。



ハイメ吉川 (フラメンコギター奏者)

大津市比叡平三丁目在住。

フラメンコギターと共にパルマ (手拍子) の巨匠で有り、多くの若手を育てています。

中学生時代よりギターを始め、19歳で単身スペインに渡り22歳には「新宿ギターラ」で舞台に立つ。1981年に京都へ帰りフラメンコライブの店を開店。

1990年代には、エンリケ・エレディア氏と共に「ブルーポ ソレア」を結成し、京都・大阪公演等各地でライブコンサートを開催。

1997年、スペインを代表する舞踏家アンヘリータバルガス日本公演」主宰。東京・名古屋・京都・大阪公演を開催。以降、数々のアルティスタのライブを開催。

ロサ吉川 (フラメンコ舞踊家)

1975年にフラメンコを始め「新宿ギターラ」をはじめ、全国各地でライブ出演。

1988年、京都でフラメンコ教室を主宰。

後進の指導と共に、毎年スペインにて研鑽を積んでいます。

ハイメ吉川氏と共にスタジオライブを数多く開催。

2001年、京都市主宰「私的道成寺」、2003年リサイタル「月の炎」演舞。

主催「フラメンコ in KYOTO」は今年で19回目を迎えました。

「Sunny Fellows」・・・ 愉快的仲間たち・・・

メンバー全員がビッグバンドのメンバーとして、代表の小幡文雄氏をはじめ、メンバーの方々は滋賀県・京都府を中心に関西で活躍されています。

ビッグバンドとしての演奏活動の傍、同じ音楽の中でも違った表現での自由な演奏を求めて、新たにジャズバンド「サニーフェローズ」を結成。

「愉快的仲間たち」によるジャズ演奏活動も3年を超えています。